

障がいのある方の福祉に関するアンケート調査票(案)

みなさまには日ごろから福祉行政にご協力をいただき、ありがとうございます。
 南丹市では、令和6年度を初年度とする「障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期
 障害児福祉計画」の策定に向けた取り組みを進めています。このアンケートは、みなさま
 の生活や福祉サービスの利用状況およびご意見をおうかがいし、計画策定の基礎資料とす
 ること、また今後南丹市が障害者福祉施策を進める際の参考とさせていただくことを目的
 に行うものであり、より多くの方のご意見をいただきたいと考えています。

ご回答いただいた内容は、調査の目的にのみ使用し、個人が特定されることはありません。
 プライバシーには十分注意いたしますので、可能な範囲でご回答いただきますよう、
 ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和●年●月 南丹市

＜回答の仕方とお願い＞

- このアンケートは、令和●年●月●日現在の障害者手帳所持者にお送りしています。
- このアンケートには、**お名前を記入する必要はありません。**
- 回答はできるだけ**あて名のご本人が記入**してください。ただし、障害の状況や年齢などによって、ご本人が記入できない場合には、ご家族や介助者の方が、ご本人の意見を聞きながら、もしくはご本人の気持ちを考えながら記入してください。
- 回答は特に指定のない限り、あてはまる番号に○を付けてください。また、記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 記入いただいたアンケートは、**令和●年●月●日(●曜日)まで**に、同封の封筒に入れて、**切手を貼らずにポストに入れて**ください。

【アンケートに関するお問い合わせ先】

南丹市 社会福祉課
 TEL：0771-68-0007
 FAX：0771-68-1166

★ここから設問です★

●アンケートに回答していただく方はどなたですか。(1つに○印)

- ご本人(ご家族などの支援により、ご本人の意見を記入する場合を含む)
- ご家族がご本人に代わって回答
- その他()

① 「あなた」(アンケートのあて名となっている方)のことについておたずねします。

問1 「あなた」の性別についてお聞かせください。(1つに○印)

- 1 男性 2 女性 3 その他() 4 回答しない

問2 「あなた」の年齢はおいくつですか。(令和●年●月●日現在)

- 1 0歳～17歳 2 18歳～29歳 3 30歳～39歳 4 40歳～49歳
5 50歳～64歳 6 65歳～74歳 7 75歳以上

問3 「あなた」のお住まいの地区はどちらですか。(1つに○印)

- 1 園部地区 2 八木地区 3 日吉地区 4 美山地区

問4 「あなた」が持っている手帳の種類・受給者証、利用しているサービスや受けている診断内容についてお聞かせください。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1 身体障害者手帳 1級 | 10 精神障害者保健福祉手帳 2級 |
| 2 身体障害者手帳 2級 | 11 精神障害者保健福祉手帳 3級 |
| 3 身体障害者手帳 3級 | 12 自立支援医療(精神通院)受給者証 |
| 4 身体障害者手帳 4級 | 13 特定疾患医療受給者証 |
| 5 身体障害者手帳 5級 | 14 障害福祉サービスを利用している |
| 6 身体障害者手帳 6級 | 15 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用している |
| 7 療育手帳 A | 16 高次脳機能障害の診断を受けている |
| 8 療育手帳 B | 17 発達障害※の診断を受けている |
| 9 精神障害者保健福祉手帳 1級 | |

※「発達障害」とは、自閉症、アスペルガー症候群、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、その他低年齢時に発症した脳機能障害のことをいいます。

身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。

問5 障害の種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 視覚障害 | 4 肢体不自由 |
| 2 聴覚・平衡機能障害 | 5 内部障害(心臓、腎臓、呼吸器など) |
| 3 音声・言語・そしゃく機能障害 | |

問6・7は、問4で「17」と回答された方におたずねします。

問6 「あなた」は何をきっかけに発達障害の診断を受けましたか。(1つに○印)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 乳幼児健診 | 4 家族など身近な人が気がついた |
| 2 保育所や幼稚園、認定こども園からの勧め | 5 その他 () |
| 3 小学校や中学校、高校からの勧め | |

問7 医師から発達障害と診断されたり、その疑いがあると診断されたあと、どこに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 保健所 | 7 小学校や中学校、高校 |
| 2 病院などの医療機関 | 8 南丹市子育て発達支援センター |
| 3 市役所の子育て担当 | 9 京都府の発達障害者支援センター |
| 4 市役所の障がい担当 | 10 インターネット等で調べた |
| 5 市役所の健康担当 | 11 特に相談していない |
| 6 保育所や幼稚園、認定こども園 | 12 その他 () |

問8・9は、現在、40歳以上の方におたずねします。

問8 「あなた」は、介護保険サービスの要介護認定を受けていますか。受けている場合現在の要介護状態の区分はどれですか。(1つに○印)

- | | | |
|--------|----------|---------|
| 1 要支援1 | 2 要支援2 | 3 要介護1 |
| 4 要介護2 | 5 要介護3 | 6 要介護4 |
| 7 要介護5 | 8 受けていない | 9 わからない |

問9 「あなた」は、介護保険サービスを利用していますか。(1つに○印)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

再度、すべての方におたずねします。

問10 あなたは、障害・疾病等を見てもらう「かかりつけ」の医師・歯科医師・薬剤師(薬局)がいますか。(それぞれ1つに○印)

- | | | |
|--------------|------|-------|
| 【かかりつけの医師】 | 1 いる | 2 いない |
| 【かかりつけの歯科医師】 | 1 いる | 2 いない |
| 【かかりつけの薬剤師】 | 1 いる | 2 いない |

とい げんざい いりょうてき う じるし
 問11 「あなた」は現在医療的ケアを受けていますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|-------------------|-----------|---------------|
| 1 気管切開 | 2 人工呼吸器 | 3 吸入(酸素吸入を含む) |
| 4 吸引 | 5 胃ろう・腸ろう | 6 鼻腔経管栄養 |
| 7 中心静脈栄養(IVH) | 8 人工透析 | 9 カテーテル留置 |
| 10 ストマ(人工肛門・人工膀胱) | 11 服薬管理 | 12 その他 |
| 13 受けていない | () | |

とい とい かいとう かた
 問12・13は問11で「1」～「12」のいずれかに回答された方におたずねします。

とい げんざい いりょうてき う じるし
 問12 「あなた」は現在医療的ケアをどなたから受けていますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1 家族・親族 | 2 医師・看護師 | 3 ヘルパーや施設職員 |
| 4 教員・学校関係者 | 5 その他() | |

とい げんざい いりょうてき う こま なに じるし
 問13 「あなた」が現在医療的ケアを受ける際に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 医療的ケアを対応できる人が少ない | 4 医療的ケアに用いる物品等の |
| 2 医療的ケアを受けられる場所が少ない | 入手が困難 |
| 3 経済的負担が大きい | 5 特にない |
| | 6 その他() |

げんざい せいかつ
 ② 現在の生活についておたずねします。

とい ふだん いっしょ く じるし
 問14 「あなた」は、普段どなたと一緒に暮らしていますか。(1つに○印)

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1 家族などと暮らしている | 2 ひとりで暮らしている |
| 3 施設やグループホームなどで暮らしている | |
| 4 その他() | |

とい ふだん す く じるし
 問15 「あなた」の普段のお住まい、あるいは暮らしているのはどこですか。(1つに○印)

- | | | |
|----------------|-------------|--------|
| 1 持ち家 | 2 賃貸住宅 | 3 公営住宅 |
| 4 障がい者支援施設(入所) | 5 グループホームなど | |
| 6 高齢者福祉施設(入所) | 7 会社の寮 | |
| 8 病院 | 9 その他() | |

とい
問16 「あなた」はどのようなときに手助けが必要ですか。(あてはまるものすべてに○
じるし
印)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 食事をする | 8 洗濯をする |
| 2 食事の支度や後片付けをする | 9 買い物をする |
| 3 衣服を着たり脱いだりする | 10 お金の管理をする |
| 4 排せつをする | 11 薬の管理をする |
| 5 入浴をする | 12 家族や介助者との意思疎通 |
| 6 家の中を移動する | 13 現在、必要としていない |
| 7 身の回りの掃除、整理整頓をする | |

とい
問17 「あなた」の経済状況についてお答えください。(1つに○印)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 余裕がある | 2 余裕がない |
| 3 どちらともいえない | 4 わからない |

とい
問18 「あなた」の主な収入源についてお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 給与や工賃等 | 2 障害年金 |
| 3 給付金や助成・手当等 | 4 家族や親族による援助 |
| 5 その他 () | |

とい
問19 「あなた」は、日中の生活をどのように過ごされていますか。
(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| 1 常勤で仕事をしている(自営業を含む) | 問20
へ |
| 2 パートタイムやアルバイト(内職を含む)の仕事をしている | |
| 3 施設などで作業をしている → 問21へ | |
| 4 介護や訓練を受ける施設などに通っている(指定就労継続支援A型) | 問23
へ |
| 5 介護保険の通所サービスに通っている | |
| 6 学校、保育所や幼稚園などに通っている | |
| 7 病院等のデイケアに通っている | |
| 8 同じ障がいのある人たち同士の活動・集まりに通っている | 問22
へ |
| 9 家事・育児・介護 | |
| 10 家庭内で過ごしている | |
| 11 その他 () → 問23へ | |

③ 仕事についておたずねします。

問19で「1」～「2」のいずれかに回答された方におたずねします。

問20 「あなた」の勤務形態はどれですか。(1つに○印)

- 1 正社員 2 派遣社員 3 契約社員 4 パート・アルバイト

問19で「3」と回答された方におたずねします。

問21 「あなた」は、一般就労をしたいと思えますか。(1つに○印)

- 1 思う 2 思わない 3 わからない

問19で「7」～「10」のいずれかに回答された方におたずねします。

問22 「あなた」が仕事をしていないのはどのような理由によりますか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 年齢のため(学生・高齢) 4 働きたいが、どこに相談すればよいかがわからない
2 障がいなどで、できる仕事がない 5 仕事をする必要がない
3 求職中または職業訓練中である 6 その他()

再度、すべての方におたずねします。

問23 あなたは、障がいのある方が働きやすい環境には、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 通勤手段の確保
2 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3 短時間勤務や勤務日数・仕事内容等、働き方への配慮
4 在宅勤務をふやす
5 企業等における障がい者雇用への理解
6 職場の上司や同僚に障がいの理解があり人間関係が良好であること
7 職場で介助や援助等が受けられること
8 就労後の相談・支援など職場と支援機関の連携
9 企業ニーズに合った就労訓練
10 仕事についての職場内での相談対応、支援
11 企業と障がい者の共通認識
12 その他()

とい かいとう かた
問19で「6」と回答された方におたずねします。

とい ほいく きょういく こんご ひつよう おも
問24 「あなた」は、保育や教育について今後、どのようなことが必要だと思えますか。
(あてはまるもの3つまでに○印)

- 1 今の保育所や幼稚園、学校に満足している
- 2 障がいのない児童・生徒とのふれあいをしてほしい(ふやしてほしい)
- 3 もっと周囲の児童・生徒、またはその保護者に理解してほしい
- 4 通所(園)や通学を便利にしてほしい
(具体的に:)
- 5 進路指導をしっかりとしてほしい(自立して働けるような力をつけさせてほしい)
- 6 障がいのある人が利用できる設備をふやしてほしい
(具体的に:)
- 7 障がい特性に応じた配慮をしてほしい
(具体的に:)
- 8 障がいのことがわかる保育や授業をしてほしい(ふやしてほしい)
- 9 休日などに活動できる仲間や施設がほしい
- 10 放課後や長期休暇中に利用できる福祉サービスをふやしてほしい
- 11 特にない
- 12 その他()

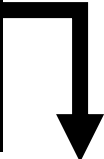
④ 障害福祉サービスなどについておたずねします。

とい い か かくしゅ りようじょうきよう
問25 以下の各種サービスについての利用状況をそれぞれお答えください(それぞれ該当する番号を記載)

- 1 現在利用しており、サービスの量や内容も充足・満足している
- 2 現在利用しているが、サービスの量や内容に不足・不満を感じている
- 3 現在は利用していないが、今後利用したい
- 4 現在も利用しておらず、今後も利用の予定はない

サービス内容	該当する番号
1 自宅で 行う日常生活上の支援	
2 外出のときの支援	
3 数日間泊まれる施設など	

- 1 現在利用しており、サービスの量や内容も充足・満足している
- 2 現在利用しているが、サービスの量や内容に不足・不満を感じている
- 3 現在は利用していないが、今後利用したい
- 4 現在も利用しておらず、今後も利用の予定はない



4	日中を過ごす施設など	
5	通所施設などで行う日常生活の介助	
6	通所施設などで行う社会生活ができるための訓練	
7	通所施設などで行う就労や就労のための訓練	
8	退院・退所への支援や地域で住み続けるための支援	
9	グループホームなどでの共同生活	
10	入所施設での生活	
11	サービスを利用するための相談	
12	子どもの個別や集団での発達支援	
13	日常生活におけるコミュニケーション支援	
14	その他 ()	

問26 新型コロナウイルス感染症拡大による、サービス利用への影響はありましたか。(1つに○印)

- 1 これまで利用していたサービスが利用できなかった
- 2 自身の体調等により、自主的にサービス利用を控えた
- 3 新型コロナウイルス感染症流行前より、サービス利用が増えた
- 4 特に影響はなかった

⑤ 権利擁護*についておたずねします。

※障がいがあることで差別や嫌な思いをすることがないように、本人らしい生活を支援保障すること。

問27 「あなた」は以下のことについてご存知ですか。(それぞれ1つに○印)

①成年後見制度についてご存知ですか。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|----------|
| 1 よく知っている | 2 多少は知っている | 3 聞いたことはある | 4 全く知らない |
|-----------|------------|------------|----------|

②南丹市に権利擁護・成年後見センターがあることをご存知ですか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

とい 問28 「あなた」は以下の言葉や法律についてご存知ですか。(それぞれ1つに○印)

しょうがいしゃさべつかいしょうほう
① 障害者差別解消法

- 1 よく知っている 2 多少は知っている 3 聞いたことはある 4 全く知らない

ごうりてきはいりよ
② 合理的配慮*

- 1 よく知っている 2 多少は知っている 3 聞いたことはある 4 全く知らない

*障害のある方から何らかの配慮を求める意思表示があった場合に、負担になりすぎない範囲で、社会的な障壁を取り除くために必要な配慮

しょうがいしゃぎゃくたいぼうしほう
③ 障害者虐待防止法

- 1 よく知っている 2 多少は知っている 3 聞いたことはある 4 全く知らない

とい 問29 「あなた」は日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を感じることはありませんか。(1つに○印)

- 1 よく感じる 2 ときどき感じる
3 ほとんど感じない 4 まったく感じない

とい 問29で「1」～「2」のいずれかに回答された方におたずねします。

とい 問30 「あなた」はどのようなときに差別や偏見を感じましたか。
(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 教育の場 | 7 仕事や収入 |
| 2 冠婚葬祭 | 8 人間関係 |
| 3 スポーツ・趣味の活動 | 9 街のなかでの視線 |
| 4 地域の行事・集まり | 10 店などでの対応・態度 |
| 5 交通機関の利用 | 11 その他 () |
| 6 バリアフリーなどの配慮 | |

こんご せいかつ
⑥ 今後の生活についておたずねします。

とい 問31 「あなた」は今後どのように暮らしたいと思いますか。(1つに○印)

- 1 ひとりで暮らしたい
2 家族といっしょに自宅で暮らしたい
3 専門の職員がいて共同生活ができる施設(グループホームなど)を利用したい
4 障がい者支援施設(入所)を利用したい
5 その他 ()

問31 で「1 ひとりで暮らしたい」「2 家族といっしょに自宅で暮らしたい」のいずれかに回答された方におたずねします。

問32 在宅で暮らす際、どのような支援があればよいと思いますか。(3つまでに○印)

- 1 在宅で医療ケアなどが適切に受けられること
- 2 障がいに対応した住居の確保
- 3 ホームヘルプなど、必要な居宅サービスが適切に利用できること
- 4 生活訓練等の充実
- 5 経済的な負担の軽減
- 6 相談支援等の充実
- 7 地域住民等の理解
- 8 支援を必要としない
- 9 その他 ()

⑦ 相談・情報についておたずねします。

問33 「あなた」が悩みや困ったことを相談するのはどなたですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1 家族・親せき | 10 市役所の職員 |
| 2 友だち | 11 社会福祉協議会 |
| 3 近所の人 | 12 相談支援事業所 |
| 4 保育所・幼稚園・学校 | 13 保健センター |
| 5 職場 | 14 民生委員・児童委員 |
| 6 サービスを受けている施設や作業所等 | 15 障害者相談員 |
| 7 病院 | 16 障害者(児)の団体 |
| 8 保健所 | 17 その他 () |
| 9 ホームヘルパー | 18 相談する人はいない |

問34 「あなた」が困ったときの相談体制について、現在の状態はあなたにとって十分ですか。(1つに○印)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 現在の状態で十分 | 2 現在の状態でほぼ十分 |
| 3 現在の状態ではやや不十分 | 4 現在の状態ではまったく不十分 |
| 5 わからない | |

とい 問35 「あなた」は、今後の相談支援体制について、どのようなことを希望しますか。
こんご そうだんし えんたいせい きぼう
 (あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 休日や夜間の電話相談 | 5 家族の悩みを受け止める家族相談員 |
| 2 福祉の専門職を配置した相談窓口 | 6 障がいに関する診断や、治療・ケア |
| 3 同じ障がいのある相談員によるカウンセリング | 7 その他 () |
| 4 身近な地域で開設される福祉相談 | 8 特にない |

とい 問36 「あなた」は障害福祉に関するサービスなどの情報を主にどこから得ていますか。
しょうがいふくし かん じょうほう おも え
 (3つまでに○印)

- | | | |
|--------------|-----------------|---------------|
| 1 市の担当窓口 | 7 テレビ (CATV含む)、 | 12 障害者相談員(身体・ |
| 2 相談支援事業者 | ラジオ、新聞 | 知的・精神) |
| 3 市の広報紙 | 8 障害者団体 | 13 家族、親戚 |
| 4 府の広報紙 | 9 学校、職場、施設 | 14 友人、知り合い |
| 5 市のホームページ | 10 病院、診療所 | 15 その他 |
| 6 府や国のホームページ | 11 民生委員・児童委員 | () |

とい 問37 「あなた」は情報を受け取る時にどのような方法がよいですか。
じょうほう う と ほうほう
 (あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|------------------------|----------------|---------------|
| 1 介助者を通じて | 2 電子メール | 3 ファックス |
| 4 インターネット・SNS | 5 音声データ | 6 点字文書 |
| 7 拡大文字 | 8 代読・代書サービスを利用 | 9 相談支援事業者を通じて |
| 10 手話通訳派遣、要約筆記者派遣などを利用 | 11 その他 () | |

⑧ 主な介助者についておたずねします。

とい 問38 「あなた」の主な介助者(日常生活の支援をしてくれる方)はどなたですか。
おも かいじょしゃ にちじょう せいかつ し えん かた
 (あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|--------------|----------------|---------------|
| 1 配偶者 | 2 父親 | 3 母親 |
| 4 子ども | 5 子の配偶者(事実婚含む) | 6 祖父 |
| 7 祖母 | 8 兄弟・姉妹・孫・親せき | 9 友だち・知人・近所の人 |
| 10 ヘルパーや施設職員 | 11 ボランティア | 12 頼める人がいない |
| 13 その他 () | | |

問39へ(それ以外の方は問42へ)

問39～41は、問38で「1」～「8」のいずれかに回答された方におたずねします。

問39 介助者の方の年齢はおいくつですか。(令和●年●月●日現在)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 10歳代 | 2 20歳～39歳 | 3 40歳～59歳 |
| 4 60歳～74歳 | 5 75歳以上 | |

問40 介助者の方の健康状態について、あてはまるものに○をつけてください。(1つに○印)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 健康である | 2 病気ではないが疲れている |
| 3 病気がちである | 4 現在、病気にかかっている |

問41 「あなた」が介助や見守りを受けている時間は、1日平均で何時間くらいですか。(1つに○印)

- | | | |
|-----------------|----------|----------|
| 1 介助や見守りは受けていない | 2 1時間未満 | 3 1～3時間 |
| 4 3～6時間 | 5 6～12時間 | 6 12時間以上 |

⑨ 安全・安心についておたずねします。

問42 「あなた」が地震など災害のときに困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 特に困ることはない | 6 緊急時に情報を得る手段がない |
| 2 避難場所を知らない | 7 避難場所で医療ケアなどが受けられ |
| 3 一人では避難場所まで行けない(坂 | 8 避難所で介助が受けられるかどうか |
| や階段がある、避難場所が遠いなど) | 不安 |
| 4 緊急時の介助者がいない | 不安 |
| 5 近所に頼れる人がいない | 9 その他() |

問43 南丹市災害時要配慮者支援台帳※についてご存知ですか。(1つに○印)

- | | |
|------------|------------|
| 1 よく知っている | 2 多少は知っている |
| 3 聞いたことはある | 4 全く知らない |

※在宅の方を対象として、災害時に自力で避難することに不安のある方が、必要な支援を迅速に受けられるようにするため、要配慮者の情報を事前に把握し、関係機関と市で共有する登録制度です。

問44 南丹市災害時要配慮者支援台帳に登録したいと思いませんか。(1つに○印)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 既に登録している | 2 登録したい |
| 3 登録したくない(理由:) | |

⑩ がいしゅつ
外出についておたずねします。

問45 「あなた」はどれくらいの頻度で外出しますか。(通勤、通学、通院等の外出を含む) (1つに○印)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週3~4日くらい | 3 週1~2日くらい |
| 4 月1~2日くらい | 5 ほとんど外出しない | 6 全く外出しない |

問46・47 は問45で「1」~「5」のいずれかに回答された方におたずねします。

問46 どのような用事や目的で外出することが多いですか。(1つに○印)

- | | | |
|-----------|-------|-----------------|
| 1 仕事 | 5 買い物 | 9 サークル活動・グループ活動 |
| 2 通所施設の利用 | 6 散歩 | 10 友人とのつきあい |
| 3 病院への通院 | 7 食事 | 11 趣味・遊び・スポーツ |
| 4 通学・通園 | 8 旅行 | 12 その他() |

問47 「あなた」が外出する際に困ることは何ですか。(1つに○印)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 階段等が不便、危険である | 6 人との会話などコミュニケーションが難しい |
| 2 電車やバスが利用しにくい | 7 お店やレストランが利用しにくい |
| 3 障害者用のトイレが少ない | 8 点字ブロックや音声案内等、障害に応じた |
| 4 人の目が気になる | 標識・案内等が少ない |
| 5 家族以外の介助者が確保できない | 9 その他() |

問45で「6」と回答された方におたずねします。

問48 外出しない理由は何ですか。(1つに○印)

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 障がいが重いから | 5 出掛けなくてはならない用事がないから |
| 2 付き添う人がいないから | 6 交通機関や建物などが使いにくく危険だから |
| 3 人ごみが嫌いだから | 7 外に出かけると迷うことがあるから |
| 4 人目が気になるから | 8 その他() |

再度、すべての方におたずねします。

問49 「あなた」は一人で外出することができますか。(1つに○印)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1 一人で外出できる | 2 介助者等がいれば外出できる |
|------------|-----------------|

問49で「2 介助者等がいれば外出できる」と回答された方におたずねします。

問50 「あなた」が外出する際の主な同伴者や必要な支援者は誰ですか。
(あてはまるもの3つまでに○印)

1 家族 (同居)	2 家族 (別居)	3 親せき
4 近所の人	5 ガイドヘルパーや施設の職員	
6 手話通訳などの意思疎通支援者	7 その他 ()	

⑪ 現在の南丹市障害者計画の実施状況についておたずねします。

問51 南丹市では平成30年3月に「南丹市障害者計画」を策定し、障害者(児)の福祉向上を目指し、各種福祉施策を推進しています。現在、皆様が日常にお感じになっていることで、これらの施策について「重要と考えるか」という視点と、「現在の状況に満足しているか」という2つの視点からの評価をお願いします。

下の表の左側に、各項目(施策)があります。
南丹市はこれまでこのような項目について取り組みをおこなってきました。
「重要度」と「満足度」のそれぞれについて、お考えに最も近いものに○をつけてください。

項目 (主な施策)	重要度						満足度				
	重要だと思う	やや重要だと思う	どちらともいえない	あまり重要だと思わない	重要だと思わない		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である
【基本目標1:ともに育ち、ともに学ぶために】											
(1) 障がいの早期発見・早期療育	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(2) 保育・教育の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) 発達障がい等の理解と支援の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

ひょうか 評価 こゝろもくおちしきく 項目(主な施策)	じゅうようど 重要度						まんぞくと 満足度				
	重要だと思ふ	やや重要だと思ふ	どちらともいえない	あまり重要だと思わない	重要だと思わない		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である
(4) ほうかごかつどうとうじゅうじつ 放課後活動等の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(5) じりつしゃかいさんか 自立と社会参加のための支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
【基本目標2:働く場や生きがいの創出のために】											
(1) こようしゅうろうしえん 雇用・就労の支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(2) かんけいきかんれんけいたようしゅうろう 関係機関の連携と多様な就労 きかいそうしゅつ 機会の創出	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) いそくしん 生きがいづくりの促進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(4) がいしゅついどうしえん 外出・移動の支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
【基本目標3:すこやかなくらしのために】											
(1) ほけんいりょうじゅうじつ 保健・医療サービスの充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(2) なんびょうかんじゃしえん 難病患者への支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) せいしんほけんふくししきくすいしん 精神保健福祉施策の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
【基本目標4:自立した生活をおくるために】											
(1) そうだんたいせいじゅうじつ 相談体制の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(2) じょうほうていきょうたいせいじゅうじつ 情報提供体制の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) けんりようごたいせいじゅうじつ 権利擁護体制の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(4) せいかつばかくほ 生活の場の確保	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(5) ケアマネジメントのシステムづくり	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
【基本目標5:安全で快適なくらしのために】											
(1) だれもがす だれもが住みやすいまちづくり	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

ひょうか 評価 こゝろ もく おも しさく 項目 (主な施策)	じゅうようど 重要度					まんぞくど 満足度					
	重要だ と思う	やや重要 だと思う	どちらとも いえない	あまり重要 だと思わ ない	重要だ と思わ ない	満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	
(2) だれもが暮らしやすい居住環境づくり	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) 防災・防犯対策の推進と安全・安心な地域づくり	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
【基本目標6:共感しあえる地域づくりのために】											
(1) 福祉の心・人権意識の高揚	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(2) 地域のふれあい、支えあいの促進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) 地域ぐるみのネットワークづくりの推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

⑫ 最後に、ご意見、ご提案などをご記入ください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

てすう どうふう へんしんようふうとう い
お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、

きって は
切手を貼らずに **令和●年●月●日(●曜日)** までにポストに入れてください。